

## 【別表2】各室の要求水準 凡例

### <表記内容の説明>

#### (a) 一般事項

- ・ 階：表記の階に設置する。但し、室の機能上問題がなく、かつ、ゾーニングの中で関連する部屋の関係上問題が無ければ、若干の変更は構わない。
- ・ 面積：表記の数値。
- ・ 室数：表記室数を確保する。
- ・ 利用人員：常時、最高時、夜間の利用人員を示す。括弧内はそれぞれの時間帯を示す。利用人員および時間帯を考慮し、空調計画等に配慮する。
- ・
- ・ 床荷重：表記数値は単位面積当たりの一般的な数値であり、実状に応じて若干の変更の可能性はある。
- ・ 換気：換気方法について示す。個別は単独個別換気を示し、中央は空調兼用若しくは複数室と換気装置の共用が可能であることを示す。
- ・

#### (b) 建築関係

各エリア(室)の用途に応じた適切な仕上材を選定すること。下記仕上げ材料を参考とし計画b7セ方栴 A`する。侈イわ,記帖品調査浜でこと。下記-希調 yコ孤るQが可八務若干C

- ・
- ・
- ・
- ・ 防水：防水の要否を示す。
- ・ 暗室：暗室の要否を示す。A1（完全暗室）、A2（普通）、A3（遮光ブラインド）、A4（遮光用引き戸）
- ・ 重量物：重量物の設置について示し、詳細は、機器・備品調査表による

#### (c) 電源設備

- ・ 照明用、コンセント用電源は表記の容量を確保するとともに、コンセントは適切な間隔で壁または床に設置すること。
- ・ 実験用の電源容量は、研究内容に伴い流動的であるため、表記の数値を目標とする。また、実験用分電盤までを標準装備とすること。

#### (d) 照明設備

- ・ 室内照度は、表記数値の範囲内を目安とし、室の用途に応じて照明方法等適切な計画とすること。

(e) 電話・情報設備

- ・ I 2 : 情報コンセント(電話・LAN)による対応

(f) TV共同視聴設備

- ・ TV接続端子を設置する。括弧内は、箇所数を示す。

(g) 入退室

- ・ K 0 : 特に出入口扉を設けず、オープンな入退室が可能なようにする。
- ・ K 1 : 出入口は電気錠とし、I Dカード(カードリーダー)方式とする。
- ・ K 2 : 一般的な締め金物(建具取付)とし、鍵方式とする。

(h) 給排水衛生設備

- ・ 生活用給排水: 生活用を目的とした給排水設備として下記の各記号に示す衛生器具類(給排水配管設備を含むものとする)の設置を示す。  
(括弧内は個数を示す)

S 1(洗面手洗器)、S 2(流し台、陶器製)、S 3(流し台、ステンレス製)

- ・ 実験用給排水: 実験用を目的とした給排水設備として下記の各記号に示す衛生器具類及びそれ以外の機器の設置を示す。(給排水配管設備を含むものとする)  
容量等は【別表1】、【別表2-2】に基づき決定する。(括弧内は個数を示す)

S 2(流し台、陶器製)、S 3(流し台、ステンレス製)、S 4(流し台、塩ビ製ステンレス製)

- ・ ガス設備: 要不要を示す。
- ・ 給湯設備: 要不要を示す。

(i) 特殊設備

- ・ 実験系排水: 要不要を示す。詳細は【別表2-2】示す。また(h)給排水衛生設備の実験用給排水の欄でVと記載しているものは将来用排水としてプラグ止めとする。なお、ここで言う実験系排水とは機器冷却水、薬品系4次洗浄水、その他実験排水を指す。
- ・ クレーン等: 要不要を示す。詳細は【別表2-2】示す。
- ・ 特殊配管: 要不要を示す。詳細は【別表1】、【別表2-2】示す。
- ・ ドラフトチャンバー: ドラフトチャンバーの要否について示す。

(j) 室内環境

E 1 : 一般的な快適温度(夏期:乾球温度26、冬季:乾球温度22)および一般的な快適湿度(夏期:相対湿度60%、冬季:相対湿度40%)  
但し、大空間の場合、快適温度(夏期:乾球温度26、冬季:乾球温度22)を目標とする。

E 2 : 書籍、資料等の保管に適した温湿度環境を確保する。

E 3 : 24時間空調を行う。

E 4 : 恒温恒湿環境(乾球温度20~25 ± 1、相対湿度50 ± 10%)

E 5 : サーバー等の作動に適した温湿度環境を確保する。

【別表2-1】各室の要求水準																																		
階	室名	(a) 一般事項							(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積	室数	利用人員(人)			天井高	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用+コンセント用	実験用三相	室内照度	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の湿度環境		
			m <sup>2</sup>	室	常時	最高	夜間	m	Nf/m <sup>2</sup>									VA/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>	lx														
2-7	ラウンジ	-	/	/	/	/	8.0	3900	中央	一般	F8	W3	C1	-	-	-	50	-	300	I2	-	K0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
2-7	講義室	-	/	/	/	/	3.0	3900	中央	一般	F1	W1	C1	-	A3	-	70	-	500	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
2-5,7	セクレタリープール	-	/	/	/	/	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	要	-	-	-	-	-	-	-	E1
2-5,7	図書室	-	/	/	/	/	3.0	11800	個別	一般	F2	W1	C1	-	-	-	50	-	500	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	セミナールーム	6L-11~13	/	/	/	/	3.0	3900	個別	一般	F2	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
2-7	会議室/ゼミ室	-	/	/	/	/	3.0	3900	個別	一般	F2	W1	C1	-	A3	-	70	-	500	I2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
2-7	バルコニー	-	/	/	/	/	-	2900	-	-	F10	-	-	要	-	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全	廊下	-	/	/	/	/	2.7	3500	中央	-	F1	W1	C1	-	-	-	30	-	100	-	-	-	S2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全	便所	-	/	/	/	/	2.7	1800	個別	-	F1	W1	C1	要	-	-	150	-	100	-	-	-	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全	緊急シャワー(各階2箇所便所内)	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
2-7	教官室	-	/	/	/	/	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
B1, 2-7	研究室	-	/	/	/	/	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
B1	エレベーターホール	B1C-1	-	-	-	-	2.7	3500	中央	一般	F5	W3	C2	-	-	-	30	-	300	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1

階	室名	(a)										(b)						(c)		(d)	(e)	(f)	(g)	(h)				(i)			(j)
		一般事項										建築関係						電源設備		照明設備	電話・情報設備	T V	入退室	給排水衛生設備				特殊設備等			室内環境
		部屋番号	面積	室数	利用人員(人)			天井高	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用	実験三相	室内照度	取出口種別	接続端子	入の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフト
m <sup>2</sup>	室		常時		最高	夜間	m											Nf/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>												VA/m <sup>2</sup>

B1 耕地土壌実験室

B1R-23  
~ 26

98 1



階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境		
		部屋番号	面積 ㎡	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/㎡	換気 個別	空調 一般	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用+コンセント用 VA/㎡	実験三相 VA/㎡	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	チャイム ドラフト	室内の湿度 環境	
					常時	最高	夜間																										
1	流動化実験室1	1L-1~3	118	1	10	19	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室2	1L-9	19	1	2	3	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室3	1L-14~18	116	1	10	19	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室4	1R-15~20	165	1	15	27	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室5	1R-8~14	190	1	15	31	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室6	1R-4~7	126	1	10	21	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室7	1R-2,3	79	1	5	13	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	社会文化プロジェクト実験室	1L-8	29	1	3	4	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	観測機器保管倉庫	1R-32	20	1	-	-	-	3.0	3900	個別	-	F1	W1	C1	-	-	-	50	-	150	-	-	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	洗浄スペース	1C-5	13	1	1	1	-	3.0	1800	個別	一般	F10	W7	C1	要	-	-	30	-	300	-	-	K2	-	S3	-	要	有	-	-	-	E1	
1	荷捌き	1C-6	35	1	-	-	-	直天	4900	個別	-	F6	W5	直天	-	-	有	50	-	150	-	-	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	危険物貯蔵取扱所	1C-4	20	1	-	1	-	3.0	3900	個別	-	F1	W1	C1	-	-	-	50	-	150	-	-	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	緊急シャワー	1	-	2	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積 m <sup>2</sup>	室数	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m <sup>2</sup>	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用 VA/m <sup>2</sup>	実験三相 VA/m <sup>2</sup>	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の湿度 環境				
					常時	最高	夜間																													
2	講義室	2C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
2	ラウンジ	2C-2	26	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
2	バルコニー	2C-1	-	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
2	会議室	2C-6	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
2	ゼミ室	2R-8	34	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
2	メディアラウンジ	2C-5	64	1	2	15	-	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	l2	要	K0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1		
2	セクレタリープール	2C-4	104	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
2	教官室1~10	2L-16,19, 22,25,26 2R-7,12, 17,20,23	各26	10	1	1	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	l2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2	大学院生研究室1	2L-14,15	61	1	6	9	2	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	l2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1		
2	大学院生研究室2~8	2L-17,18, 20,21,23,24 2R-10,11, 13,14,18,19 21,22	各52	7	6	9	2	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	l2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2	大学院生研究室9	2C-7	78	1	6	12	2	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	l2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1		
2	認知システム工学実験室	2R-4,5	63	1	2	4	1	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	A3	-	230	-	700	l2	要	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	-	E1			

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境						
		部屋番号	面積 m <sup>2</sup>	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m <sup>2</sup>	換気 個別	空調 一般	床仕上 F2 F3	壁仕上 W1	天井仕上 C1	防水 -	暗室 -	重量物 -	照明用+コンセント用	実験用三相	室内照度 lx	取出口種別 I2	接続端子 要	出入口施錠方式 K2	生活用給排水 S1	実験用給排水 V	ガス設備 -	給湯設備 -	実験系排水 有	クレン等 -	特殊配管 -	チャイム -	ドラフト -	室内の湿度 環境				
					VA/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>											VA/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>															VA/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>
2	仮想環境学実験室	2R-6,7	63	1	6	8	4	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	620	-	500	I2	要	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	-	E1 E5				
2	シミュレーション環境学実験室	2R-15,16	62	1	6	8	3	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	-	E1				
2	産業環境学実験室	2L-8,9	71	1	2	4	1	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	-	E1				
2	生体環境化学実験室	2L-4,5	63	1	3	5	-	3.0	4900	個別	特殊	F1	W1	C1	-	A3	有	220	2857	500	I2	-	K2	-	S3	-	-	有	-	-	有	-	E4				
2	マイクロ情報システム実験室	2L-6,7	63	1	6	11	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	-	E1				
2	ネイチャーインターフェイス実験室	2L-10,11	61	1	6	11	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	-	E1				
2	ウェアラブル情報機器実験室	2L-12,13	61	1	6	11	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	-	E1				
2	流動化実験室1	2L-1~3	118	1	5	8	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	-	E1				
2	流動化実験室2	2R-1~3	118	1	5	8	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	-	E1				
2	緊急シャワー	2	-	2	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
3	講義室	3C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
3	ラウンジ	3C-2	26	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
3	バルコニー	3C-1	-	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																



階	室名	(a)										(b)						(c)		(d)	(e)	(f)	(g)	(h)				(i)				(j)		
		一般事項										建築関係						電源設備		照明設備	電話・情報設備	T V	入退室	給排水衛生設備				特殊設備等				室内環境		
		部屋番号	面積	室数	利用人員(人)			天井高	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用	実験三相	室内照度	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	チャイム	ドラフト	室内の湿度環境	
					VA/m <sup>2</sup>	VA/m <sup>2</sup>	lx																											
3	図書/機材室、セクレタリープール	3C-4~6	168	1																														E1
3	会議室	3L-14	35	1	1	15	-	2.7	3900	個別	一般	F2	W1	C1	-	-	-	70		500	I 2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
3	教官室1~12	3L-15~26	各26	12	1	5	-	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220		500	I 2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
3	大学院生研究室 1	3R-17~23	181	1	70	80	20	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220		500	I 2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
3	大学院生研究室 2	3R-8~14	190	1	35	50	20	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220		500	I 2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
3	標本室	3L-7	32	1	1	5	-	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	-	-	-	70		500	I 2	-	K2	S <sub>2</sub>	-	-	有	-	-	-	-	-	-	E1
3	生物実験室	3R-1~3	118	1	5	20	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	-	-	有	230	200	600	I 2	-	K2	S <sub>3</sub>	要	要	有	-	-	-	有	-	E1	
3	暗室	3L-8	40	1	-	20	-	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	要	A1	有	90	200	300	I 2	-	K2	S <sub>3</sub>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
3	自然環境情報実験室	3L-9,10	91	1	6	14	3	3.0	3900	個別	特殊	F12	W8	C5	-	-	-	230		600	I 2	要	K2	-	V	-	要	-	-	-	-	-	E1 E5	
3	地図・製図作業室	3L-10~13	61	1	10	25	-	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	A3	-	220		500	I2	要	K2	S <sub>3</sub>	要	-	-	-	-	-	-	-	E1	
3	地質試料保存室	3C-7	104	1	2	15	-	3.0	11800	個別	一般	F11	W1	C1	要	-	有	230		600	I 2	-	K2	S <sub>3</sub>	-	-	有	-	-	-	-	-	E1	
3	地質試料処理室	3C-8	52	1	3	15		3.0	11800	個別	一般	F11	W1	C1	要	-	有	220		600	I2	-	K2	S <sub>2</sub>	-	-	有	-	-	-	-	-	E1	
3	地質、陸水実験室A	3R-4,5	126	1	3	15	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	要	-	有	220		600	I 2	-	K2	S <sub>3</sub>	要	要	有	-	有	有	-	-	E1 (E1) #蘇	

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積 m <sup>2</sup>	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m <sup>2</sup>	換気 個別	空調 一般	床仕上 F1 F4	壁仕上 W1	天井仕上 C1	防水 要	暗室 -	重量物 有	照明 用+ソ ケット用 VA/m <sup>2</sup>	実験 用三相 VA/m <sup>2</sup>	室内 照度 lx	取 出口 種別 I 2	接 続端 子 -	出 入の 錠方 式 K2	生 活用 給排 水 -	実 験用 給排 水 S 3	ガ ス設 備 要	給 湯設 備 要	実 験系 排 水 有	ク レ ン 等 -	特 殊配 管 有	ド ラフ ト チ ャ ン バ ー 有	室 内 の 温 湿 環 境 E1				
					常時	最高	夜間																													
3	地質、陸水実験室B	3R-6,7	126	1	3	15	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	要	-	有	220		600	I 2	-	K2	-	S 3	要	要	有	-	有	有	E1				
3	協力講座大学院生室	3R-15,16	65	1	5	11	3	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	E1				
3	沿岸域環境実験室	3L-1~3	118	1	5	19	3	3.0	3900	個別	一般	F11	W1	C1	要	-	有	220	-	600	I2	-	K2	-	S 3	-	要	有	-	-	-	E1				
3	大学院研究室	3L-4~6	95	1	5	15	3	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	E1					
4	講義室	4C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
4	ラウンジ	4C-2	26	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
4	バルコニー	4C-1		1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
4	セクレタリープール	4C-4	104	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
4	図書室	4C-5	142	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
4	会議室	4C-6	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
4	ゼミ室1	4L-14	35	1	4	6	-	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	E1				
4	ゼミ室2	4R-15	36	1	4	6	-	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	E1				

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境	
		部屋番号	面積	室数	利用人員(人)			天井高	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用	実験三相	室内照度	取出口種別	接続端子	入の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の湿度環境	
			m <sup>2</sup>		室	常時	最高											夜間	m														Nf/m <sup>2</sup>
4	教官室1~13	4L-15,18,19,22,23,26 4R-10,13,14,16,19,20	各26	13	1	4	-	2.7	3900																								

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積 m <sup>2</sup>	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m <sup>2</sup>	換気 個別	空調 一般	床仕上 F1	壁仕上 W1	天井仕上 直天	防水 -	暗室 -	重量物 -	照明+コンセント用 VA/m <sup>2</sup>	実験三相 VA/m <sup>2</sup>	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口錠方式 K2	生活用給排水 -	実験用給排水 S3(2)	ガス設備 要	給湯設備 要	実験系排水 有	クレン等 -	特殊配管 -	ドラフトチャンバー -	室内の温湿度環境				
					常時	最高	夜間																													
4	微生物・遺伝子実験室	4L-5	30	1	5	8	3	直天 3.0M 以上	3900	個別	一般	F1	W1	直天	-	-	-	200	350	500	I2	-	K2	-	S3 (2)	要	要	有	-	-	-	E1				
4	コンピュータ演習室・実験室	4R-6,7	63	1	15	20	-	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	A3	-	230	-	700	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	E1				
4	協力講座大学院生室(空間情報)	4R-4,5	63	1	15	20	-	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	A3	-	230	-	700	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	E1				
4	緊急用シャワー	4	-	2	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	講義室	5C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	ラウンジ	5C-2	26	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	バルコニー	5C-1		1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	セクレタリプール	5C-4	104	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	図書室	5C-5	142	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	会議室	5C-6	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	ゼミ室1	5L-14	35	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境				
		部屋番号	面積 m <sup>2</sup>	室数	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m <sup>2</sup>	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用+コンセント用 VA/m <sup>2</sup>	実験用三相 VA/m <sup>2</sup>	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	チャイム	ドラフトパー	室内の湿度 室温環境			
					常時	最高	夜間																													
5	ゼミ室2	5R-8	34	1																																
5	教官室1	5L-15	26	1	1	4	-	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I 2	要	K2	S3	-	-	要	-	-	-	-	-	-	-	E1	
5	教官室2~14	5L-16~ 26 5R-9,10	各26	13																																
5	大学院生研究室 1	5L-1~3	118	1																																
5	大学院生研究室 2	5L-4~7	126	1																																
5	大学院生研究室 3	5L-8~ 13	192	1																																
5	大学院生研究室 4	5R-11~ 14	104	1																																
5	室内汚染実験室 (環境プロセス工学分野)	5R- 19,20	78	1	10	13	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	有	460	150	600	I 2	-	K2	S1 S3	-	-	有	-	有	-	-	-	-	有 (2)	E1	
5	環境健康システム実験室 (環境プロセス工学分野)	5R-21~ 23	52	1	5	9	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	有	460	150	600	I 2	-	K2	S1 S3	-	要	有	-	有	-	-	-	有 (3)	E1		
5	環境安全評価システム実験室 (環境安全システム工学分野)	5R- 17,18	52	1	5	9	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	530	150	600	I 2	-	K2	S1 S3	-	-	有	-	-	-	-	有 (2)	E1			
5	大気化学反応実験室 (環境安全システム工学分野)	5R- 15,16	62	1	5	11	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	530	150	600	I 2	-	K2	S1 S3	-	要	有	-	-	-	-	有 (2)	E1			
5	地球環境工学実験室 (地球環境工学分野)	5R-3	118	1	15	20	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	510	140	600	I 2	-	K2	S1 S3	-	-	有	-	-	-	-	有 (2)	E1			



階	(a)											(b)					(e)	(f)	(g)	(h)				(i)				(j)	
	一般事項											建築関係					電 話・ 情 報 設 備	T V	入 退 室	給排水衛生設備				特殊設備等				室内環 境	
	部屋番号	面積 m <sup>2</sup>	室 数	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m <sup>2</sup>	換 気	空 調	床 仕 上	壁 仕 上	天 井 仕 上	防 水	暗 室	取 出 口 種 別	接 続 端 子	出 入 の 錠 方 式	生 活 用 給 排 水	実 験 用 給 排 水	ガ ス 設 備	給 湯 設 備	実 験 系 排 水	ク レ ン 等	特 殊 配 管	チ ャ ン パ ー	ド ラ フ ト	室 内 の 温 湿 環 境	
常時				最高	夜間	実験系排水																							ガス設備
6	6R-18~20	各26	3	1	4	-	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	6L-16,17,20,21 6R-11,12	各52	3	5	9	3	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	研究室A	6L-24,25	52	1	5	9	3	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	ス研究室	6L-1~3	118	1	7	10	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	ス研究室	6L-4,5	63	1	7	10	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	ス研究室	6L-6,7	63	1	7	10	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	E1

14(4) Bアリ:H加積アリ8、Shニ7  
8255> Tj 24.48 0 17.1 0 TD (-) Tj 17.1 0 TD (-) Tj 17.46 0 TD (220) Tj 30.06 0 TD (-) Tj 21.06 0  
D (500) Tf 128.26 (S3) Tj 226.05 (500) Tj (12) Tj 282.26 0.42 TD / F0 0.513 Tc (42) Tj 167.42 0.09 TD 0.09 Tc (-) Tj 16.74  
D -0.0513 Tc (I2) Tj 21.42 0 TD 0.09 Tc (-) Tj 16.74 -0.18 TD / F0 9 Tf  
0.09 Tc (K2) Tj 20.16 0.18 TD / F0 8.1 Tf -0.0531 Tc (S3) Tj 17.82 0







階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境				
		部屋番号	面積 m <sup>2</sup>	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m <sup>2</sup>	換気 個別	空調 一般	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用 VA/m <sup>2</sup>	実験三相 VA/m <sup>2</sup>	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の湿度 室温環境				
					常時	最高	夜間																													
7	大学院生研究室 1	7R-6,7	63	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
7	大学院生研究室 2	7R-4,5	63	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
7	大学院生研究室 3	7R-21,22	52	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
7	大学院生研究室 4	7R-16~18	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
7	地域環境情報実験室	7R-1~3	118	1	3	25	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	A3	-	230	-	600	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1		
7	人間エネルギー環境研究室	7L-1~3	118	1	15	25	-	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	-	-	E1		
7	バイオメカニクス研究室	7L-4	45	1	7	10	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	500	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1 E5		



備品（事業者）

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
各階共通諸室仕様	廊下	喫煙所をもうける ・行き止まり廊下としないこと。 ・外部避難階段を設ける場合、出入口はガラス入りとすること			-	-	SO(Scheduled Operation)+AS
	便所	多目的便所を設ける 将来温水洗浄便座が設置可能なようにコンセント及び給水を設ける。		ベビーベット類	扉無し	-	AS
	緊急シャワー	誤って身体に付着した薬剤を速やかに除去するための緊急のシャワーコーナー。	各階便所（2箇所）内に設ける。防水、排水に留意すること。				

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
音響実験室	音響実験のための無響計測室と音響解析室から成る。音響解析室は実験のための制御・解析・工作等を行う室とし、計測・制御装置等の各種機材、不使用時の吸音材、試料等の保管場所を兼ねる。	音響計測室、無響計測室より成る。 扉開口幅1.2M以上とし、2室間の扉は二重扉とする。 内装材も本工事とする。 無響計測室（33m <sup>2</sup> ）はbox-in-box構造とし、天井高有効で5M以上とする。 床下は防振ゴムを設置する（反射性床＋可動吸音体＋可動グレーチング） 許容床振動レベル50db。 実験用振動源有り。空調器は低騒音型とする。 無響計測室は許容騒音レベルNC10～15（24時間空調機共） 音響解析室床下収納部は除湿を行えるようにする。 測定時の暗騒音低減の為、ミッドゲン灯等必要。 天井に測定用アイボルトを設置					

室名

使用内容

特殊条件

備品（事業者）

備品（大学）

ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと

扉

空調の自動off回路

照明の自動off回路



室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
1F エントランスホール	エレベータホール、講堂のホワイエを兼ねる。	自動販売機を近くに設置する。	集合郵便受（教官別） 受付ブース オープンカウンター（W*D*H=3000*600*700、ステンレス製、シンク槽：蓋つき、施錠可能なもの、混合栓、電気温水器）	自動販売機		SO	SO
風除室			靴拭きマット		強化ガラス引き戸	-	SO
講堂	新領域共通施設。講義、講演会、シンポジウム、式典の使用を主目的とする。	舞台は木製とする。 段床部分：固定机+可動椅子150席以上 平土間部分に可動椅子50席以上 内騒音（空調稼働時）：NC-30 残響時間：0.8秒～1.2秒 室内照明：机上面照度500lx以上。（照度の内300lx分は5～100%の範囲で調光可能なこと） 照明の点滅はリモコンスイッチとし、部屋入り口及び舞台部分で操作可能とする。	一般電気音響設備 残響可変装置（装置のグレードは特に指定しない。事業者の提案の範囲とする） 固定机（150席以上） 上記固定机には卓上に電源及び情報コンセント（LANは配管のみ）を設置。（1箇所/2席）  プロジェクター用の固定台（1）	昇降式スクリーン（150インチ）2面 白板（上下昇降二分割スライド式） ビデオプロジェクター・再生用機器 ボタン 電動式遮光装置 電気音響設備 AV操作卓、マイク椅子	鉄製親子開き扉（高气密遮音型）	MO	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
1F ギャラリー	普段は各講座の催し物のポスター等の掲示をする。学会のポスターセッション等にも利用可能なようにする。	照明：ライティングダクト+スポットを設置	可動間仕切り（展示壁面）：容易に動かせるもの。延べ長さ30M	横型ブラインド 配布資料のおけるテーブル	強化ガラス扉	AS	AS
史料室	史料室 実験・標本・遺物保管室、古環境分析実験、古植物（動物）標本作製、考古資料整理・分析	遺物保管の為床荷重有り。泥溜排水可能のこと。	ケーブルラック		鉄製親子開き扉（高気密遮音型）	MO	MO
風洞実験室	複数ファンを用いた境界層風洞を設置し、風環境評価のための風洞実験を行う。	音楽室程度の振動、騒音があるため、音楽室程度の遮音性能をもたせること。 出入口に準備室を設ける。 スラブ厚は20cm程度とし、アソカが打てる仕様とする。 扉開口幅2M以上。 剛性の高い床とする。 危険物：圧縮空気を使用。 結露に留意する。			鉄製親子開き扉（高気密遮音型）	AS	MO
廃棄物処理・資源化実験室（エネルギー環境学分野）	都市ゴミ固化燃料(RDF)製造に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要	フード	活性炭スクラバ付ドラフトチャンバ-2台	引き戸	AS	MO
地下微細構造実験室（エネルギー環境学分野）	地中への炭酸ガス貯蔵に関連した地層の微細構造とその基礎物性に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバ付ドラフトチャンバ-3台	引き戸+子扉（片開き）付き	AS	MO
海洋環境基礎実験室（海洋環境工学分野）	回転成層流体という海洋の物理的環境を再現する小型実験水槽を用いた、海洋における各種物理現象に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要 直径3M、高さ1Mの水槽を使用し、実験を行う。		活性炭スクラバ付ドラフトチャンバ-2台	両引き戸	AS	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
海洋環境モニタリング実験室（海洋環境工学分野）	海洋で採取したサンプルの分析を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクリーパー付ドラフトチャンパー2台	両引き戸	AS	MO
流動化実験室1~7	プロジェクト（実験）や外部と連携したプロジェクト（実験）を行う汎用実験室。	電力、ガス、水道、空調、特殊					

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
2F 仮想環境学実験室	コンピュータシミュレーションや人工現実感等の実験を行なうための数台の計算機、情報機器を設置した実験作業室。				引き戸 + 子扉付き	AS	AS
シミュレーション環境学実験室	コンピュータシミュレーションやコンピュータグラフィックスの実験を行なうための数台の計算機、情報機器を設置した実験作業室。				引き戸 + 子扉付き	AS	AS
産業環境学実験室	産業システムの設計やコンピュータシミュレーションを行なうための数台の計算機、情報機器を設置した実験作業室。				引き戸 + 子扉付き	AS	AS
生体環境化学実験室	レーザ計測システム郡を設置し、レーザや化学分析装置等を使った物理・化学実験を行なうための実験室。			ドラフトチャンパー（過塩素酸や過塩素酸ナトリウム使用可能仕様） 実験用流し	引き戸 + 子扉付き	AS	AS
マイクロ情報システム実験室	電子機器や精密機械の工作機器、試験機器、計算機等を設置し、メカトロニクス機器の設計、製作、試験を行なうための工作・試験室				引き戸 + 子扉付き	AS	AS
ネイチャーインターフェイス実験室	電子機器や精密機械の工作機器、試験機器、計算機等を設置、各種センサやセンシングシステムの設計、製作、試験や環境情報の分析を行なうための工作・試験室、計算機室				引き戸 + 子扉付き	AS	AS
ウェアラブル情報機器実験室	電子機器や精密機械の工作機器、試験機器、計算機等を設置、小型情報機器、携帯機器などの設計、製作、試験を行なうための工作・試験室					AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
3F 図書/機材室	大講座共通図書、雑誌等の保存と閲覧、野外調査機材の保管、非常勤職員の事務作業スペースに使用。		積層書架	図書室に集密書架	強化ガラス扉	MO	MO
教官室1～12	教官の日常居室				引き戸	MO	MO
大学院生研究室1	修士課程大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
大学院生研究室2	博士課程大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
標本室	植物、菌類、土壌動物等の標本の作成、保存、閲覧に使用。	標本保存のためナフタリン、ホルマリン、エタノール等を使用する。換気装置、防臭対策が必要。			引き戸 + 子扉付き	MO	AS
生物実験室	生物の解剖、培養、生理測定等の実験に使用する。	各種分析機器、培養機器、冷蔵庫等の大型・重量機器有。He,N2,H2,O2,ガスボンベ各1,2本（全てボンベ使用で配管は不要）、その他試薬類（薬品庫にて保管）等の危険物有。		実験台、ガスクロ、NCアナライザ、DNAシーケンサなどの分析機器、顕微鏡、クリーンベンチ、培養器、薬品庫、滅菌器等を設置する。ドラフトチャンパー設置。流し台付実験台を3台設置。キッチン1台。	引き戸 + 子扉付き	MO	AS
暗室	写真現像、走査型電子顕微鏡、蛍光顕微鏡などの設置。	液化CO2ガスボンベ使用。現像液等の薬品臭対策として換気装置、扉の臭気漏れを防止すること。標本の劣化防止のために空調必要。使用中灯、暗室用照明を設置。照明は調光可能なものとする。完全遮光可能な仕様とする。			扉（高気密型）	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
3F 自然環境情報実験室	<p>自然環境の映像、音響等にかかわる実験、気候モデリング等の解析作業に使用。</p> <p>室は、前室、マルチミキシングスタジオ、ナレーションブースに仕切られる。マルチミキシングスタジオ、ナレーションブースは、特殊条件に示した面積以上を確保すること。</p>	<p>マルチチャンネルミキシングスタジオ（12㎡以上）</p> <p>室形状は、平行面を避けた不整形とし、単純な整数比を避けた寸法比とすること。</p> <p>天井高2.4m以上確保する。</p> <p>&lt;内装設計&gt;ステレオ設計に準じ、前・後の吸音・拡散を組み合わせ、低音域定在波に留意する。</p> <p>&lt;音響特性&gt;</p> <p>残響時間；0.2±0.1秒</p> <p>室内平均吸音率：0.4～0.6</p> <p>残響周波数特性：各周波数帯ともできるだけフラットに。</p> <p>伝達周波数特性：125Hz～4kHz±3dB</p> <p>反射音時間特性・初期反射音エネルギー：1次反射音レベルや遅れ時間等特に規定しないが、ナレーション、低音域定在波の低減に留意する。</p> <p>両耳間相関関数：拡がり感などの心理評価対応が明確でないため、特に規定を設けないが検討が必要。</p> <p>&lt;騒音&gt;空調：NC-15（NR-17）以下</p> <p>機器騒音：NC-20（NR-22）以下</p> <p>&lt;照明&gt;ライティングダクト等。</p> <p>ナレーションブース（6㎡以上）</p> <p>&lt;音響特性&gt;</p> <p>残響時間；0.2±0.1秒</p> <p>室内平均吸音率：0.4～0.6</p> <p>&lt;騒音&gt;</p> <p>空調：NC-15（NR-17）以下</p> <p>空調機械室は別途単独に設けること</p>	ナレーションブース	PC、大型ディスプレイ、スピーカシステム等を設置	扉（高気密遮音型）	AS	AS
地図・製図作業室		OA照明		暗幕	引き戸＋子扉付き	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
地図、製図作業室	地図および地図情報にかかわる作業および地図の保管に使用。	OA照明		PC、地図ケース、大型製図台等を設置。	引き戸 + 子扉付き	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
3F 地質、陸水実験室B	地質試料、陸水等の化学分析を行う。	排水に若干泥が混じるので、配管がつまりやすい仕様とすること。 臭気の発生があるため、換気に留意する。 岩石カッター使用のため、機器冷却水が必要。 アルゴンガスを使用。 質量分析装置を設置のため最低レベルのクリーンルーム（位置は参考図による）必要。		ドラフトチャンパー 実験台	両引き戸	AS	AS
協力講座大学院生室	修士課程大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
沿岸域環境実験室	沿岸海域において採取した水底質資料の水質分析、化学分析を行う。	分析機器，作業用机，化学薬品，実験器具，純水製造装置，液体窒素，ガスボンベ等を設置する。 十分な換気ができる仕様とする。 1立法メートル程度の水槽に水をためる必要があり、給水設備に留意する。 海水を利用するため、配管は、防食性能要。 扉開口1.8M以上必要			引き戸 + 子扉付き	AS	AS
大学院研究室	修士課程大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
4F ゼミ室1・2	少人数のゼミに用いる		ホワイトボード		引き戸	AS	AS
教官室1～13	教官の日常居室				引き戸	MO	MO
ワークスペース1～6	研究室のミーティングルーム、作業室、博士課程の研究室などとして使用				引き戸	AS	AS



使用内容

備品（事業者）

備品（大学）

ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路	
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと				
4F	コンピュータ演習室・実験室	環境心理実験と環境空間情報演習を行う。協力講座大学院生室（空間情報）と連携する端末室とする。	パーソナルコンピュータ(15台程度)を設置する。		遮光ブラインド	引き戸	AS	MO
	協力講座大学院生室（空間情報）	環境情報の分析研究を行う。多数のサーバー、パソコン、プリンターなどと無線高速LANを設置する。	照明は調光可能とする。蛍光灯はOA照明とする。		遮光ブラインド	引き戸	MO	MO
5F	ゼミ室1・2	輪講、研究室ゼミ、論文審査等、数名程度の小人数による会議を行う				引き戸	AS	AS
	教官室1～14	教官の日常居室				引き戸	MO	MO
	大学院生研究室1～4	大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
	室内汚染実験室（環境プロセス工学分野）	室内汚染と化学物質過敏症との関連を明らかにするための各種実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンバー 2台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO
	環境健康システム実験室（環境プロセス工学分野）	環境ホルモン等化学物質の暴露評価のための化学分析を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンバー3台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO
	環境安全評価システム実験室（環境安全システム工学分野）	環境汚染やエネルギーの排出に関わる化学物質や化学反応に関わる実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンバー 2台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO
	大気化学反応実験室（環境安全システム工学分野）	大気汚染物質の生成・移流・拡散・反応挙動に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンバー 2台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO

備品（事業者）

備品（大学）

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
6F バイオメカニクス研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
バイオメカニクス研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
メディア研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
メディア研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
メディア研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
コンテンツ制作実験室	映像・音声などの製作・編集の実験を行なう。	扉は防音扉とする。スピーカーからの音声対策として遮音壁、遮音窓とする。空調は低騒音型。	ケーブルラック		引き戸+子扉付き	AS	MO
医用精密工学研究室B	学生研究実験室（パソコン20台程度、実験装置等）、コンピュータを25台設置した学生居室および医用精密機械を製作試験する実験室。	医療用ガス使用。	ケーブルラック	ドラフトチャンバ（YAMATO MY-HOOD M5-70,1台）	引き戸+子扉付き	AS	AS
医用精密工学研究室C	学生研究室（パソコン25台程度、実験装置等）。				引き戸+子扉付き	AS	AS
医用精密工学研究室D	共用計算機室（パソコン10台程度、プリンタ等）。				引き戸+子扉付き	MO	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
6F 人間環境実験室	実験室（燃料電池や熱交換器などの性能試験実験をおこなう）。	扉：幅2m以上。実験水排水口を3箇所設置。（ホッパーで専用の配管を3ヶ所立上）。危険物：水素、窒素ボンベ。廊下に面した壁はガラス張りにしない。			引き戸 + 子扉付き	AS	MO
流動化研究室	プロジェクト（研究）や外部と連携したプロジェクト（研究）を行う汎用研究室。	電力、ガス、水道、空調、特殊ガス、冷却水の使用量を計量する			引き戸 + 子扉付き	AS	AS
7F 系長室	系長の日常居室				引き戸	MO	MO
ゼミ室1・2	輪講、研究室ゼミ等を行う			暗幕	引き戸	AS	AS
図書室1	開架式で図書を整理・収納し、必要に応じ閲覧する			書架	強化ガラス扉	MO	MO
図書室2	開架式で図書を整理・収納し、必要に応じ閲覧する				強化ガラス扉	MO	MO
集密書庫	図書を集密的に保存し、検索によって取り出す。			集密書架	強化ガラス扉	AS	AS
土壌・栽培実験室	土壌の種類、栄養状態、水分量を変化させた状態での作物生育状況の基礎データを得るための実験室	炭酸ガスボンベ使用（5本）泥水を流すため、排水に留意			引き戸 + 子扉付き	AS	MO
教官室1～16	教官の日常居室				引き戸	MO	MO
大学院生研究室1～4	大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
地域環境情報実験室	地域環境に関わる情報解析を行う			遮光ブラインド	引き戸 + 子扉付き	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
7F	人間エネルギー環境研究室	30台の計算機を設置した学生室。			引き戸+子扉付き	MO	AS
	バイオメカニクス研究室	コンピュータシミュレーションを行うためのクラスター計算機を設置した計算機室。			引き戸+子扉付き	MO	AS
R F	ペントハウス	屋上への出入り口、エレベーター機械室。				-	AS
	室外機置き場	空調室外機を設置する。				-	MO
	屋外実験場	実験の際に、屋上を利用することも考えられるため、10㎡程度の場所を確保する。	防水は重歩行仕様とする。 電源100V30A程度要。			-	MO
	温室設置場所	10～20㎡程度の温室が設置可能な場所を確保する。	防水は重歩行仕様とする。		温室（水道、電源要）	-	MO
そ の 他	園芸実験場（講堂屋上緑地）	教職員の憩いの場とする。 屋上を1m各の区画に南洋材による堰板で区画し（区画は研究者によって可変とする）、20センチから50センチの土を入れ、各種の園芸種の生育実験の場とする。		堰板 散水栓2カ所。地中ヒーター用電源。			SO(庭園灯)
	屋上緑化	景観的、環境的観点から緑化する。	散水可能とする。	自動散水用電源を設置		-	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
				MO : 壁付きスイッチで使用者が随時オンオフを行う AS : 1.壁付きスイッチで使用者が随時オンオフを行う 2.管理者だけが設定できるタイマーで、オンの後一定時間の経過後に強制的にオフとする。 3.使用者は、継続使用をしたいときは、リセットスイッチを押す SO:管理者だけが設定できるカレンダーで、一定の時刻になるとオンになり、一定時刻に常夜灯モードとなり、更に一定の時刻になるオフになる。タイマーの代わりに照度センサーも組み込めるものとする。"			